



特集・「5S」が会社を変える



# 「5S」活動で、 利益を生み出す企業体質へ



## INDEX

- 特集・「5S」が会社を変える ————— 1  
南海金属株式会社  
株式会社ビー・ティ・アイ  
株式会社オカノブラスト
- 気になる「さかい人」録 ————— 8  
堺の個性的な人・店・モノを  
どんどんつないで、広めたい。  
株式会社つーど・堺 代表取締役 田中幸恵さん  
紙カフェ 店主 松永友美さん
- さかいモノ語り ————— 11  
日本の良き伝統「和晒」に、  
シルクのような輝きを添えて  
株式会社三共晒

# 「5S」活動で、 利益を生み出す企業体質へ

「整理・整頓・清掃・清潔・躰」の頭文字をとって「5S」と呼ばれる活動が最終的にめざすのは、作業の効率化や職場の安全性の向上、ひいては利益を生む企業への体質改善です。今号は、積極的に「5S」活動に取り組む3社を紹介します。



建設機械のホイールローダーのバケットも、10分の1ミリ単位での精度が求められる。



南海金属の高い溶接技術で、農業機械の複雑な形状の部品が組み立てられる。

「心」を変えなければ、「行動」「習慣」は変わらない。

終戦直後に先代が自宅の一角で起業し、後に大手農機メーカーの農業機械の製造に携わるようになって60年以上の年月を

まず社員がその目的を理解しなければ、  
真の「5S」は成し遂げられない

南海金属株式会社 柳善朗社長

た社員による映像づくりや勉強会を行ってきました。

徹底したムダの排除が  
企業の大きな利益に

では、5Sの真の目的とは何か？ あらためて柳社長に問うと「それは徹底したムダの排除であり、企業としての価値を上げること。それが大きな利益を生み出すのです」と答えました。

「もう30年も前から、工場をきれいにしろ」と言い続けてきました。だけど、それが継続されない。ようやくその理由がわかったのです。『心が変われば、態度が変わる。態度が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。』(後略)という有名な言葉がありますが、これまではいきなり行動や習慣を変えようとして、社員の心を変える教育をしてこなかった。なぜ5Sが必要なのかという真の目的を正しく理解しないままにできるわけがなかったんです」と柳社長。まずは社員の「心」を変えるべく、意識高揚を目的とし

工場内を歩けば、各所に「世界一をめざす」というスローガンが目につきます。白線内に一直線に並ぶカート。通路が広く確保されています。積み出し口に向かって手前から順々に次の工程に送っていくラインができており、部品も人もムダに移動することがありません。しかも、積み出し口は前後に2カ所。一つのラインは主要得意先である農機メーカーの専門ラインで、もう一方がその他の納品先のラインとなって、それぞれの部品が工場内で混同しないよう整理されていました。



南海金属を学びの場にしたいと、柳社長が「南海学園」と名付けた研修で、5Sについてもあらためて勉強会が実施された。

このような5Sの取り組みが、少量多品種生産を短納期で応える現場を作り、それが評価されて2012年11月には「大阪ものづくり優良企業賞」を受賞しています。

## ベトナムの新工場で日本の「5S」を具現化

世界一の工場を作るといふ柳社長の夢は、昨年ベトナムでも実現しました。「グローバルな食・住に関わるものづくり」を経営ビジョンに掲げて設立されたベトナムの新工場は「現地社員たちがプライドと自信を持ち、世界に誇ることのできるものを」と



製造ライン上の原材料も部品も美しく整理されている。

いう柳社長の思い通り、南側がガラス張りという斬新で明るい工場となっており、

「東南アジアの中でもベトナム」



清掃のエリアと各担当者が一覧で表示されている。

ナムにおいて、2015年以降、日本の影響力は増すと考えています。そのベトナムで、弊社の5Sをより具現化した工場ができました。新工場を見れば、弊社がめざす方向も一目瞭然に理解されるでしょう」（柳社長談）。

社員にタブレットを支給するなど、より業務の効率化を進めつつある南海金属を取材し、柳社長の語る「世界に誇れる日本のものづくり」は、やはり日本の製造業が生み出した5Sによって成し遂げられてきたのだということ、を強く実感しました。

2013年秋に竣工式を迎えたばかりのベトナム工場。満月も見えるようにガラス張りにされたという。



### 南海金属株式会社

代表者／代表取締役 柳善朗  
 本社／堺市西区築港新町2-6-21  
 TEL／TEL 072-245-7201  
 設立／1953年創業 1968年設立  
 資本金／2,600万円  
 従業員数／110名  
 事業内容／農業機械、建設機械、一般産業機械における板金加工部品の製造、設計及び開発



<http://nankai-kinzoku.co.jp/>

# 激化する海外との競争に 負けない体質づくりを「5S」から

株式会社ビー・ティ・アイ 西谷則行社長



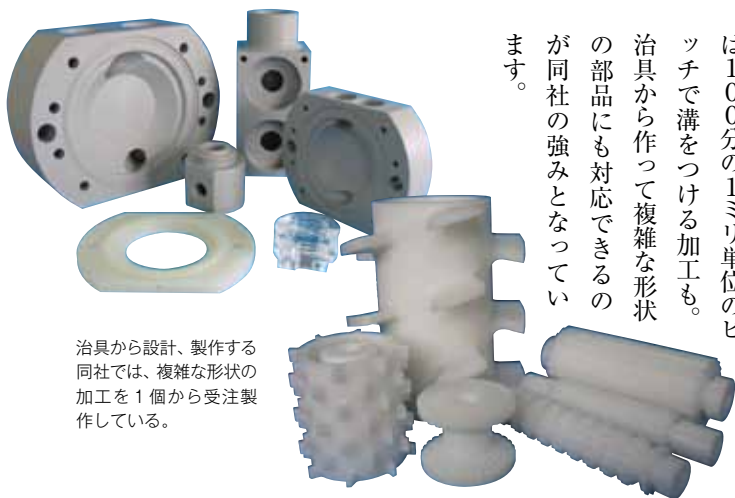
## 百分の1ミリ単位のピッチで 溝をつける超精密加工が強み

プラスチックや樹脂の超精密加工を得意とする(株)ビー・ティ・アイ。2010年に建設された工場は、タークグレーの外装にグリーンのプレートがアクセントとなっており、まるでデザイン会社のようなです。

「社員が自分の家族や友人に誇りを持っている会社になりたいと、玄関も加工業らしくない内装にしました」と西谷則行社長。ビー・ティ・アイは、先代が1978年に初芝樹脂工業所として設立。当初は手作業での加工でしたが、まもなくコンピュータ制御のNC旋盤を導入し、より高い精度の求められる加工へとシフトしました。

「商社経由だったのが、やがてメーカーさんと直取引するようになると、さまざまなニーズが寄せられるようになり、それに応える形で弊社の技術力も高められ

てきました」と西谷社長は語っています。金属と異なって水や薬剤に強いという樹脂の特性を活かし、太陽電池や液晶パネルの製造ラインや水処理施設、食品関係の機械部品などを多く手がけ、なかには100分の1ミリ単位のピッチで溝をつける加工も。治具から作って複雑な形状の部品にも対応できるのが同社の強みとなっています。



治具から設計、製作する同社では、複雑な形状の加工を1個から受注製作している。

## 「町工場のマイナスイメージを 払拭したい」がきっかけ

専門家を招聘して、5Sに本格的に取り組み始めたのが約10年前。新卒の若い社員を積極的に採用するようになり、町工場の「暗い」「汚い」というイメージを払拭したいと考えたのがきっかけだったとか。



人や材料の動線、配線など全てに効率性を追求した工場内。

「しかし、5Sは終わりのない活動です。その後も取り組んでは挫折の繰り返しです(笑)。毎朝、朝礼の後に社員全員で清掃を行っています。昨日汚れたところをきれいにするだけでは前進はないんです。放っておくとすぐに元に戻ってしまう。それでもあきらめず、5Sに取り組み続けなければならないのは、製造ラプルの防止や現場の安全性の向上、品質の向上などはもちろん、何より海外との競争が激化するなか、生産コストの削減は大きな課題です。これからは体ではなく、頭を使ってこの課題を解決していかなければなりません。5S活動にしても、ほうきを持って掃除するばかりではなく、そんなに頻繁に掃除しなくても良い仕組みを頭で考えることが重要だと思っています」(西谷社長談)。

## 10年先を見越した事業展開を 社員とともに

技術者ではなく営業畑出身だった先代



日頃からのコミュニケーションを大切にしているというビー・ティ・アイでは、社員旅行も誰一人欠けることなく全員が楽しみに参加するという。



誰でもすぐに取り出せるよう美しく整理された工具類。

が、景気の波に左右されないようにと、太陽電池、半導体、食品、水処理施設と業界を分散させて得意先企業を開拓することで経営を安定させましたが、西谷社長はそれに安住せず、5年10年先を見越して次の柱となる得意先を育てていきたいと話しています。

「最近、また専門家を迎えて業務の取り組み方の勉強を始めました。会社の経営目標を達成するために、社員一人ひとりが『自分に何ができるか』を考え、具体的に日々の行動に落としこんでもらいたいと思っています。目標も書きっぱなしではなく、進捗状況をリ



工場内の目につくところに5Sのスローガンが掲げられている。

ダーと確認しあいます。社員の生活の安定が経営者の責務ですから、5S活動もその一つですが、社員が誇りを持って働ける会社であることが一番。そういう意味で、最近、社員から息子や友人を入社させたいという申し出があったことはとても嬉しいことです。」

### 株式会社ビー・ティ・アイ

代表者／代表取締役社長 西谷則行  
 本社／堺市美原区木材通1-10-8  
 TEL／072-362-2550  
 設立／1978年創業 1988年設立  
 資本金／1,400万円  
 従業員数／30名  
 事業内容／プラスチック加工、樹脂加工  
<http://www.bti-2.co.jp/>



# 確実な「5S」の取り組みは、 他社との大きな差別化にも

株式会社オカノプラスチック 岡野俊博社長



## 両立の困難な2つの加工技術 続けて行う独自の技術で特許

（株）オカノプラスチックは、「プラスチック処理」の受託加工で32年前に創業。今日では、「精密ショットピーニング（以下、WPC<sup>®</sup>処理）」や「精密ラッピング」など、より高度な加工技術をも駆使し、高い評価を受けています。

「WPC<sup>®</sup>処理とは、金属製品の表面にアルミやセラミックなどの微粒子を圧縮した気体とともに高速で衝突させて強度を高める表面改質技術で、刀鍛冶が刃を叩いて鍛錬するようなイメージですね。一方、精密ラッピングは金型を鏡面のように磨く技術です」と岡野俊之専務取締役。



オカノプラスチックの他社にない強みは、このW

PC処理を施した金属製品に、続けて精密ラッピングを行う「OSR処理」で、2011年に大手輸送機器メーカーと共同で特許を取得した独自の技術です。

「WPC<sup>®</sup>処理をすると、通常は表面が梨地のように荒れるため、鏡面に仕上げたい金型はWPC<sup>®</sup>処理による延寿命をあきらめていました。そこで、表面の荒れを極力抑える研磨材の素材、大きさ、吹き付ける時間や強さを研究し、実現させました」と岡野俊博社長は語ります。



WPC<sup>®</sup>処理が施された機械部品。疲労強度と摺動性が向上される。



バイクのレーシングチームにも技術協力しており、モータースポーツ専門サイトにはショップや個人からも多くの依頼が寄せられる。

## 現場をシビアにチェックされ、 5S活動の専門家を招聘

5Sに真剣に取り組むきっかけは、約3年前、新規得意先となる大手企業が見学に来られた時のことでした。

「人命を預かる自動車関連企業でしたので、驚くほどシビアに現場をチェックされました」と岡野社長。しかし、それを逆に自社の強みに転換しようと考えました。「研磨材を使う加工業はどうしても汚れやすくイメージが悪い。では逆に、清潔感のある工場なら、他社との差別化になると考えたのです」と岡野専務。

堺市産業振興センターの専門家派遣事業を活用して、すぐに専門家から具体的な取り組みの指導を受けました。

「まず、整理」について

は従業員と相談、使う頻度で4つのレベルに道具などを分類しました。4時間以内に使うものは機械や作業者のそばに置いて良いとし、3日以上使わないものは倉庫に移動させました。そして6か月以上使わないものは基本的に捨てることにしたのです。

## 5Sの取り組みで芽生えた 社員の自主的な改善意識

分類したものはラベリングして誰でもすぐにわかるように「整理」。また、大きな物はできるだけキャスターをつけることで、「清掃」しやすくしました。清掃もブロック分けして担当者を明確にしています。これらがきちんと行われているか、現場責任者が定期的にチェック。先の3Sが維持されることで、「清潔」が保たれています。

5つ目の「躰」について、岡野専務は「ここまでは、まだまだ」と話しています。最近では従業員から自主的に、現場の改善提案が出てくるようになったとか。また、向上した生産性が売上げにどれほど貢献しているのかを尋ねる質問も出てくるようになり、確実に5Sによる教育的効果が現れているようです。

今後は、OSR処理を金型だけでなく、複雑な形状の部品にも転用できるように、より技術の高度化を進めたいと語る岡野専務。5Sの確実な取り組みが、こうした技術開発にも貢献することでしょう。



「担当ブロックを明確にしたことで、従業員一人ひとりが自主的に責任感を持って取り組んでくれるようになった」と岡野専務は語る。

## 工場の現場改善実践塾 ～5Sで工場を営業の武器にする～

自社工場を営業の武器として活用し、付加価値の高い受注を拡大できる体制を構築しませんか？！

### 【実施時期】

平成26年2月初旬～3月下旬の土曜日

### 【講座の特徴】

#### ①現場で肌感覚で学ぶプログラム

教室受講だけではなく工場の現場での実践活動を通じて肌感覚で学ぶプログラムです。モデル工場見学や自社工場での実地指導などを講座と並行して進めますので、まさに現場で肌感覚で学ぶプログラムとなっています。

#### ②質の高いカリキュラム

数多くのものづくり企業で5S活動を定着させてきた経験豊富な講師による実践的で質の高い指導が受けられます。

#### ③体系的に取り組みを実践し5S推進ノウハウを獲得

ステップ1では、5S活動取組計画の策定、ステップ2では現場指導をメインとして計画に対する進捗の確認を実施（オプション）。ステップ3では参加企業それぞれの取り組みの成果とそれに至るプロセスで得た様々な経験も共有化することで、自社の更なる発展に活用できるノウハウを得ることができます。

講座の詳細については、下記にお問い合わせください。

### ▶お問い合わせ先

公益財団法人堺市産業振興センター経営支援課  
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町183-5  
TEL 072-255-6700 FAX 072-255-1185  
E-MAIL : keiei\_shien@sakai-ipc.jp <http://www.sakai-ipc.jp/>

重い箱などはキャスト  
ー化することで、清掃  
が徹底されることに。



誰がみてもわかる「作  
業手順書」を全ての機  
械に掲示している。

### 株式会社オカノブラスト

代 表 者 / 代表取締役社長 岡野俊博  
本 社 / 堺市中区東山648  
T E L / 072-234-0999  
設 立 / 1982年設立  
資 本 金 / 1,000万円  
従 業 員 数 / 24名  
事 業 内 容 / 精密ショット  
ピーニング、  
精密ラッピン  
グ、プラスト  
処理などの金  
属加工



<http://www.okano-blast.co.jp/>

# 平成25年度堺優良従業員・堺技能功労者表彰式

## —企業・地域経済発展など功績のある126名を表彰—



10月10日(木)、堺市産業振興センターイベントホールにおいて、堺市内の事業所等に勤務する従業員で、特に企業の発展に貢献があった方々をより広く顕彰し勤労意欲の向上に資することを目的とした「堺優良従業員表彰」及び、堺市内で功労顕著な技能者の社会的・経済的地位と技能水準の向上を図ることを目的とした「堺技能功労者表彰」の表彰式が開催されました。

両表彰は、毎年、堺市と堺商工会議所が共催で実施しているもので今年も、126名(77事業所)が栄えある表彰を受け、「永年表彰」「功労者表彰」については前田堺商工会議所会頭から、「産業ルネサンス表彰」「堺技能功労者表彰」については竹山堺市長から、それぞれ市長・会頭連名の表彰楯が授与されました。

各部門別表彰内訳(順不同・敬称略)は以下のとおりです。

### 《堺優良従業員表彰》112名

◆永年表彰 79名

◆功労者表彰 30名

対象：勤続年数を問わず、特に功労があった従業員

◆産業ルネサンス表彰 3名

池田 太 株式会社クボタ 堺製造所

事績：農業機械の研究開発一筋に従事し、多くの特許・実用新案取得に貢献するとともに生産性の向上やコストダウンを図る。

高城 信一 株式会社クボタ 堺製造所

事績：製造ラインでの不良品が後工程に流せない仕組みを多数設計製作することでエンジンの製造段階における品質の作り込み、競争力の向上に大きく貢献。

西田 智一 株式会社梅川鉄工所

事績：軽四輪車向けのステアリング部品である「ウォームハウジング」加工において同業他社も未だ成し得ない小型マシニングセンターによる生産ラインの構築。

### 《堺技能功労者表彰》14名

対象：堺市域の産業振興及び業界全体の振興・発展に貢献している功労顕著な技能者

受賞者：奥田 雅昭(要薬品株式会社) 海谷 幸治(有限会社タケダふとん店) 佐々木 三良(黒木工業株式会社 堺工場) 新倉 弘之(しん倉) 鈴木 壮一(敷島線香株式会社) 高田 満子(小阪美容室) 中井 勝幸(中井青雲堂) 西嶋 優(西嶋電気株式会社) 野間 耕三(株式会社丸市菓子舗) 廣田 満也(看太郎) 村上 祐造(堺防錆化学工業株式会社) 森本 達廣(株式会社テクノ大徳) 山茂 太一(株式会社プランタン工房) 山本 和也(山本工業)

受賞者氏名等、詳細につきましては、堺市ホームページ下記アドレスをご覧ください。

[http://www.city.sakai.lg.jp/sangyo/careerweb/matome\\_best/hiyoshoshiki.html](http://www.city.sakai.lg.jp/sangyo/careerweb/matome_best/hiyoshoshiki.html)

中小企業経営者の  
みなさまへ

## 国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

### 経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

取引先の突然の倒産!まさかのときの

資金調達先は準備していますか?

「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)相当の資金を調達できます。(最高8,000万円まで)

当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。



掛金は  
損金もしくは  
必要経費に  
算入できます

### 小規模企業共済制度

経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか?

将来、「廃業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。

現役引退後の安心した生活設計が図れます。



掛金は  
全額所得  
控除



★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)



●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート  
独立行政法人

中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索



株式会社つーる・ど・堺  
代表取締役 田中幸恵さん

紙カフェ  
店主 松永友美さん

お二人とも堺市生まれ。総合印刷会社・ホウウ株式会社を創業した父・田中康允氏の亡き後、幸恵さんは母の田中範子現社長とともに専務取締役として活躍。妹の友美さんは、「つーる・ど・堺」の運営にライターとして携わる一方、2012年5月にオープンした「紙カフェ」の店長として活躍。

紙の新しい魅力を伝えることを目的として、店内には一筆箋やカード、手作り絵本などのかわいい雑貨が並んでいる。



堺市内で活躍する人や最近の注目スポット、歴史・文化など多彩な情報をきめ細やかに拾い上げて発信している地域情報サイト「つーる・ど・堺」。昨年5月には、リアルにも交流を深めようと「紙カフェ」もオープン。姉妹で堺の活性化に奮闘する田中幸恵さんと松永友美さんにお話をうかがいました。

地域情報サイト「つーる・ど・堺」を開設するきっかけは、学校の先生たちから依頼され制作した「与謝野晶子百首かるた」だったといいます。

「かるたの販売のためにサイトを立ち上げたのが約20年前。晶子の年表などが学校の教材にも利用されるなど好評でしたが、もつと堺のことを広めたいとさまざまな情報を発信するようになったのです。一地方都市ながら、堺には「とんがった」ことをやっている人が多い（笑）。『つーる・ど・堺』を通して、より堺への愛着が深まりました」と語るのには、「つーる・ど・堺」代表の田中幸恵さん（写真右）。

サイトを覗けば、堺で活躍する多彩な人物や企業、まち歩きスポット、歴史・文化など盛りだくさんの内容です。それらの取材や原稿作成を担っていたのが、妹の松永友美さん。取材を通して「やっぱり、堺って面白い！」を実感する日々だとか。堺の個性で面白い人たちと出会う、深く関わっていききたい。そして、みんなで堺を盛り上げていきたい。そのような二人の熱い思いが昨年、一つの形となりました。

た。「紙 cafe produced by TOUR DE SAKAI(紙カフェ)」です。

フェイスブックなどSNSでのやり取りに加え、リアルに顔を突き合わせる・ど・堺」が掲げてきた3つのミッション「地域情報の収集・発信によりパーソンと交流しながら人と人を結びつける」「イベントやワークショップなど、人が集まる機会を作る」を果たしやすくなったと語るお二人。「中で盛り上がったいたら、外の方も『何か面白いそう』と覗きたくなるでしょう?（笑）。これからはイベントなどでどんどん市

外の人たちも呼び込んでいきたいですね」（松永さん）と、お二人の夢が広がっています。



玉鋼を使って焙煎した豆で水から抽出した「堺珈琲」。甘納豆とよく合う。

紙カフェ

〒590-0952 堺市堺区市之町東2-1  
TEL.072-228-5201 <http://kami-cafe.jp/>

堺の地域情報サイト「つーる・ど・堺」

<http://toursakai.jp/>

## 堺の個性的な人・店・モノを どんどんつないで、広めたい。

# 「第3回さかい環境チャレンジ企業認定」



自社製品若しくは技術を活かして、低炭素化・省エネルギーを中心とした環境ビジネスに参入している堺市内の18社の中小企業者を「さかい環境チャレンジ企業」として認定しました。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.sakai-ipc.jp/news/news/post-176.html>

	企業名	対象商品・技術概要
1	佐藤金属工業(株)	大規模電力貯蔵システムに使用される金属プレス部品の製造
2	(株)リバテック	タービンハブ
3	(株)三星製作所	パイプの塑性加工技術
4	大和合成(株)	車載用金属プーリーの樹脂化
5	(株)アステック入江 セラミックス事業所	セラミックス精密加工
6	(株)堀内機械	STPサーボシリンダー
7	(株)榎田製作所	噴霧ノズル
8	コタニ化学工業(株)	環境・健康配慮型機能性薬剤の製造技術
9	甲陽化成(株)	アクラリンRHF-OK2 (重金属固定剤)
10	(株)日本鑄造技術研究所	溶射加工および溶解・鑄造用フラックス
11	(株)サンコー	高温用熱風発生器
12	サンスイエンジニアリング(株)	次世代型浸漬膜処理システム
13	(株)古賀機械製作所	各種自動化装置
14	シャープ化学工業(株)	SKパウチシステム
15	(株)ミツギロン	プラスチック製品の中空成形・押出成形
16	(株)テクノタイヨー	運動機器用 負荷調整機能付きオイルダンパー
17	(有)スイサク	100インチ以上の省エネディスプレイ
18	ジェット(株)	スタンド型光触媒空気清浄機

**「第2回さかい環境チャレンジ」認定企業のご紹介③**

環境ビジネスに参入している堺市内の中小企業を「さかい環境チャレンジ企業」として認定しています。


詳細は当センターホームページをご覧ください。  
認定企業を掲載した冊子は当センターで配布しております。

**(株)ティーティーコーポレーション** 高効率・高品質のダイカスト製品

主な事業内容：ダイカスト製品製造、各種金型設計製作

**ポイント**：独自技術と一貫生産により低コスト・高品質。大型品の一体型ダイカストで省エネ化に貢献。

〒599-8266 堺市中区毛穴町59番地  
TEL 072-273-1518 <http://www.ttc-tt.com>




**日本メッシュ工業(株)** メッシュデミスター

主な事業内容：工業用特殊金網の製造販売等

**ポイント**：大気汚染、地球温暖化の防止に貢献する高機能メッシュ。海水淡水化にも一役買う。

〒591-8032 堺市北区百舌鳥梅町3丁25-4  
TEL 072-250-0555 <http://www.nihon-mesh.co.jp/>




**ハグルマ封筒(株)** エコフレンドリーカラー

主な事業内容：業務用封筒、家庭用封筒、各種紙製品の企画・製造・販売

**ポイント**：古紙配合率40%。こだわりのオリジナルカラーエコ封筒。

〒599-8101 堺市東区八下町3-50  
TEL 072-252-8963 <http://www.haguruma.co.jp>



## 「イベントホール・研修室・会議室」貸会場使用料改定のご案内

消費税増税に伴いまして、当センターでは2014年4月1日以降のお申込み受付分より、貸会場の使用料を改定いたします。(2014年3月31日までに申し込みの場合は、現行料金を適用させていただきます。)



改定後の料金等、詳細につきましては、当センターホームページ (<http://www.sakai-ipc.jp/>) をご覧ください。  
堺市産業振興センター 貸会場お問い合わせ先  
TEL：072-255-0111

# 「秋季文化財特別公開」併催& 映画『利休にたずねよ』公開記念! 特別イベントで賑わう堺伝統産業会館

平成25年の「秋季堺文化財特別公開」は、第37回モントリオール世界映画祭で最優秀芸術貢献賞を受賞した映画『利休にたずねよ』の公開(12月7日から全国東映系)を記念して開催されました。堺伝統産業会館では、その併催イベントとして「堺と利休の世界」をテーマに多彩なイベントを実施。文化財特別公開で堺を来訪された皆さんに、伝統産業をはじめとした堺の多彩な魅力を発信しました。

## ●見た目も味も魅了される和菓子づくり

毎月2回開催される和菓子の実演は、堺伝統産業会館の人気イベント。11月17日には堺市ものづくりマイスターで、美乃や三代目当主・高田和夫さんが熟練の技を披露しました。できあがった和菓子の美しさに会場からはため息がもれました。見学者は競って和菓子を写真におさめ、そのあとの試食で味を堪能されていました。

## ●手づくりの茶碗・行灯が大人気の「堺高フェア」

正面玄関前では、市立堺高校の生徒たちが11月17日の1日限定で茶碗と行灯(あんどん)を販売しました。茶碗は同校敷地内と信楽の土を使って手づくりしたもので、「今日はたくさん売れて、もう在庫もないぐらい。売れるものをつくるのはとても難しいですが、買っていただけると嬉しいです」と、八幡美由樹さん(マネジメント創造科・3年生)は元気に語ってくれました。行灯を製作した円地祐貴さん(建築インテリア創造科・3年生)は「赤色の枠とピンクの和紙の組み合わせのものが好評でした。色だけでも売れ方が違うのだと勉強になりました」と、今回の感想を語ってくれました。

## ●「ちん電フェア」など多彩なイベント

2階研修室では映画「利休にたずねよ」や利休が生まれたまち堺を紹介する「利休の世界パネル展」、堺ちん電のグッズ販売やジオラマ(模型)を公開する「ちん電フェア」が、1階の「匠のひろば」では利休銘柄のお茶・珈琲試飲会など、多彩な催しが開かれました。また、ショップ「堺いち」では、お茶、菓子、線香など、利休銘柄の商品を販売。売場は文化財特別公開で堺を来訪されたお客様で活気に溢れていました。



生徒たちが製作した花器に生けられた花が館内を飾る。

映画のパネルや茶器や香炉などを展示する「利休の世界パネル展」。



黄綬褒章を受賞された高田さんの技に、感嘆の声があがる和菓子の実演。

正面玄関前で生徒たちが茶碗と行灯を販売。



子どもから大人まで夢中になった「ちん電フェア」のジオラマ。

来訪者で大賑わいのショップ「堺いち」。

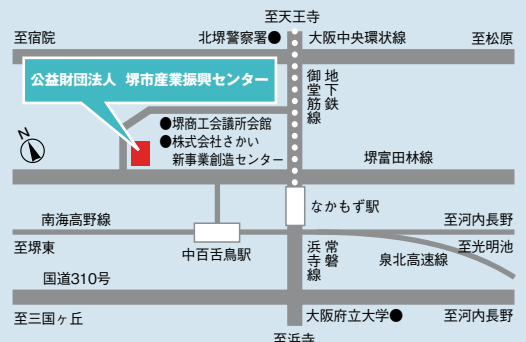


## 中小企業を全力応援

### 公益財団法人 堺市産業振興センター

堺市産業振興センターでは、経営相談や技術開発支援、各種セミナーなど研修に関する事業、堺市内中小企業に対する融資関連事業、地場産業の紹介・製品展示・販路開拓に関する事業、情報誌やホームページ・メールマガジンなどによる産業情報発信、イベントホールや会議室などの貸出事業と多種多様なサービスでビジネスをサポートしています。

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5  
TEL.072-255-3311(代) FAX.072-255-5200  
<http://www.sakai-ipc.jp/>



◎南海高野線中百舌鳥駅より約300m◎地下鉄御堂筋線なかもず駅より約300m※駐車場は、隣接の来客用駐車場(無料)がございますが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

# 日本の良き伝統「和晒」に、シルクのような輝きを添えて

手ぬぐいや布おむつなど、かつては日常的に使われていた晒（さらし）。生活様式の変化で需要が減少するなか、株式会社三共晒は小巾綿布のシルケット加工という独自の技術を武器に、信頼されるものづくりで和晒を次代に継承しようとしています。

「和晒」の盛んな堺で創業した(株)三共晒は、現在の中野泰司社長で四代目。今も小巾綿布に限定した晒加工を営んでいる理由について、中野社長は「昔は浴衣で使った晒は、古くなるほどいて手ぬぐいに、そして布おむつ、最後は雑巾まで使い切ったもの。それができるのは小巾綿布の両端に「耳」があつてほつれないからです。そして、釜の中に生地を詰め、時間をかけてグツグツ炊き込む和晒は、洋晒にはない柔らかい風合いや高い吸水性が特長。市場は小さくても、日本伝統の小巾織物、そして和晒にこだわりたい」と語っています。

さらに、同社が得意とするのは、綿布にシルクのような光沢をつけるシルケット加工。先代社長が莫大な金額を投資して開発、導入したという小巾綿布用シルケット加工機は、世界に一台しかないものです。「シルケット加工は例えると、普通紙にインクジェットプリントしても美しく印刷できないのが、インクジェット紙だと色鮮やかにプリントされるようなものです。後工程の染色で、彩度の高い鮮やかな仕上がりがとなります」と中野社長。広巾綿布では、アパレル製品で一般的なシルケット加工ですが、小巾綿布については当初、需要がなく、10年間工場で眠っていたこと

も。やがて、高級ブランド浴衣や高級捺染手ぬぐい、タペストリーなどの高付加価値製品で引合いが増え、現在はオンリーワン企業として、三共晒の強みとなっています。



## 株式会社三共晒



得意先からも高く評価される工場内(上) 小巾綿布用シルケット加工機(右)



染色に大きな影響を与える晒の良し悪し。三共晒では最高の晒技術を追求して、薬剤を投入するタイミングから釜で炊く時間までを追求、独自の「レシピ」を生み出しています。さらに綿ボコリも晒の仕上がりに影響するため、毎日終業後に社員全員で清掃されるのだとか。三共晒が提示する加工質も、

この工場を見学されると納得してもらえるといいます。「“売る”のではなく、“売れる”ものづくりをしていきたい」と語る中野社長。倉庫には、晒加工のため預けられた綿布がいくつもの山となって高く積み上げられていました。



中野泰司社長

株式会社三共晒  
堺市中区毛穴町 195  
☎ 072-271-0460

